

戦争と国家、そしてナショナリズム

福田 宏 hfukuda@juris.hokudai.ac.jp

<http://hfukuda.cool.ne.jp/hokudai04a/>

(法学部 321 号室・706-3784)

(相談時間： 5/27(木) 15 時～17 時)

I. メディアと戦争

- ・ チョムスキー「メディア・コントロール」を題材とする自由討論

II. レポートの書き方について

III. 論文作法についての文献

- ・ 山内志朗 『ぎりぎり合格への論文マニュアル』 平凡社新書, 2001.
- ・ 小笠原喜康 『大学生のためのレポート・論文術』 講談社現代新書(1603), 2002. (同新書にてインターネット完全活用編も有り)
- ・ 江下雅之 『レポートの作り方』 中公新書(1718), 2003.
- ・ 鹿島茂 『勝つための論文の書き方』 文春新書(295), 2003.
- ・ ウンベルト・エコ, 谷口勇訳 『論文作法 —— 調査・研究・執筆の技術と手順』 而立書房, 1991.

IV. アフガニスタン、イラクなど中東情勢についての基本的文献

- ・ ボブ・ウッドワード 『ブッシュの戦争』 日本経済新聞社, 2003.
- ・ 酒井啓子 『イラク 戦争と占領』 岩波新書(新赤 871), 2004.
- ・ 酒井啓子 『イラクとアメリカ』 岩波新書(新赤 796), 2002.
- ・ 桜井啓子 『現代イラン —— 神の国の変貌』 岩波新書(新赤 742), 2001.
- ・ 渡辺光一 『アフガニスタン —— 戦乱の現代史』 岩波新書(新赤 828), 2003.
- ・ アルンダティ・ロイ著, 本橋哲也訳 『帝国を壊すために —— 戦争と正義をめぐるエッセイ』 岩波新書(新赤 852), 2003.
- ・ 阿部重夫 『イラク建国 —— 「不可能な国家」の原点』 中公新書(1744), 2004.
- ・ 大塚和夫 『イスラーム主義とは何か』 岩波新書(新赤 885), 2004.
- ・ 園田義明 『最新・アメリカの政治地図 —— 地政学と人脈で読む国際関係』 講談社現代新書(1714), 2004.
- ・ 岡倉徹志 『サウジアラビア現代史』 文春新書(107), 2000.

V. 指定文献 (6/11 又は 6/18)

- ・ マイケル・イグナティエフ, 中山俊宏訳 『軽い帝国 — ボスニア、コソボ、アフガニスタンにおける国家建設』 風行社, 2003, 1900 円. 5 月中に入荷予定.